

さんフェアみえ2015

とこわか

常若の地から響け！ 挑戦・交流・進化の想い

にー まる いち GO!



みえびい

大会マスコットキャラクター
(三重県教育委員会マスコットキャラクター)

平成27年**10月31日** Sat.・**11月1日** Sun. **会場** 三重県営サンアリーナ
三重交通Gスポーツの杜伊勢 (三重県営総合競技場) 体育館
三重県立相可高等学校、鳥羽港

<http://www.mie-c.ed.jp/sanfair2015>

「第25回全国産業教育フェア三重大会」(さんフェアみえ2015) 産業界等との連携のもと、地域や日本の未来を担い、グローバルに活躍する職業人の育成を目指す産業教育の一層の振興を図るとともに、専門高校等の特色ある教育活動の成果と魅力を広く発表するために、「さんフェアみえ2015」を開催します。(詳細はP14に記載)

目次・主な内容

| | | | |
|-------------------------|----|-------------|----|
| ■ Top News 定時会員総会・特別講演会 | 2 | ■ 三重労働局News | 15 |
| ■ 三重経協News | 5 | ■ 事務局News | 16 |
| ■ 暑中見舞い | 10 | ■ れんらく・つうしん | 17 |
| ■ 三重県News | 14 | ■ 業務日誌 | 18 |

平成27年度 定時会員総会



挨拶する岡本会長

平成27年度定時会員総会を5月28日（木）津都ホテル『伊勢東中』で開催し、会員企業から87名の方々にご出席頂きました。

総会では、岡本会長の開会挨拶に続いて審議に入り、

役員人事の件について審議し、副会長の長島観光開発(株) 取締役 稲葉 邦成 氏が退任され、新しく同社 代表取締役社長 水野 正信 氏が満場一致で原案通り承認されご就任頂きました。（次頁役員就任一覧参照）

次に平成26年度事業報告並びに収支決算の報告、及び監査報告が行われ、満場一致で承認されました。引き続き、平成27年度事業計画案並びに収支予算案が審議され、原案通り承認されました。



総会風景

平成27年度の事業計画として主に3本の柱である①会員サービスの充実と強化、②地域への貢献、③関係諸団体との連携強化を掲げ、この3つを着実に遂行することによって会員拡大に繋げて参りたいと存じます。

まず1本目の柱であります会員サービスの充実と強化では、女性懇話会が今年度5年目を迎えるにあたり、より内容の充実を図ります。特に昨年末は津商工会議所の女性会とタイアップし交流会を行いました。引き続き諸団体との関係を築いて参ります。更には女性の職域拡大、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる事業所の視察等を積極的に開催し

ていきます。

次に2本目の柱であります地域への貢献では、新たな取り組みと致しまして、県との共催、並びに労働局、各関係機関と連携し、障害者関係機関、障がい者施設の方々と、企業採用担当者との「産・福・学 障がい者雇用情報交流会」並びに障がい者施設「ステップアップカフェ Cotti菜」にて懇親会を開催致します。

最後に3本目の柱であります関係諸団体との連携強化では、新卒採用支援として中小企業の人材確保を目的に中部3県経協合同企業説明会（岐阜経協主催）を7月31日に名古屋で開催致します。

以上、審議終了後、退任挨拶をされる長島観光開発(株) 取締役 稲葉 邦成 氏へ会長より記念品贈呈と、副会長を代表して伊藤恵子氏より花束の贈呈が行われました。



退任挨拶をする稲葉 邦成 氏 副会長新任挨拶をする水野 正信 氏



岡本会長より記念品贈呈



伊藤副会長より花束贈呈

平成二十七年 度

役員就任一覽

(敬称略)

会 長 岡 本 直 之 (再 任)

(三重交通グループホールディングス株式会社 代表取締役社長)

副 会 長 内 田 淳 正 (再 任)

(国立大学法人三重大学 学長顧問)

副 会 長 浅 田 剛 夫 (再 任)

(井村屋グループ株式会社 代表取締役会長)

副 会 長 小 川 謙 (再 任)

(日本トランスシテイ株式会社 代表取締役社長)

副 会 長 川 村 則 之 (再 任)

(三重いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長)

副 会 長 伊 藤 恵 子 (再 任)

(伊藤印刷株式会社 代表取締役専務)

副 会 長 水 野 正 信 (新 任)

(長島観光開発株式会社 代表取締役社長)

副 会 長 渡 辺 友 治 (再 任)

(株式会社東芝セミコンダクター社四日市工場 工場長)

副 会 長 原 千 秋 (再 任)

(シンフォニテックノロジー株式会社伊勢製作所 所長代理)

専 務 理 事 西 場 康 弘 (再 任)

(三重県経営者協会)

最後に事務局より、その他、報告・連絡に続き「内閣府 官民人事交流について」内閣府官民人材交流センター総務課 課長補佐 河原 幸生 氏より説明を受けました。

会員総会終了後、特別講演会を行い、「高齢社会をどう生きるか」をテーマに、国立大学法人 三重大学学長顧問 内田 淳正 氏 (当協会副会長) よりお話を頂き、参加者 (100名) の方には大変好評の講演会でした。



説明をする内閣府の河原 幸生 氏

特別講演会

講演テーマ

“高齢社会をどう生きるか”



三重大学学長顧問 内田 淳正 氏
(三重県経営者協会 副会長)

先日立ち寄ったある本屋の店頭で、若手社会学者の古市憲寿さんの「だから日本はずれている」と、サンマリノ共和国の駐日全権大使 マンリオ・カデロさんの「だから日本は世界から尊敬される」という本が並べて売られていました。この対照的なタイトルの2冊の本のどちらがよく売れているかというと、圧倒的に前者です。これは日本人がよりネガティブな情報に興味を持つという事を示している良い例ではないかと思えます。経済に関しても楽観的な

見通しより、「日本は何時破綻するか」というネガティブなメッセージのほうがはるかに受けるという事があるようです。

しかしこのような傾向はあまり良いことだとは思われません。論理的な判断と、“空気感”とでもいうような、対照的なものの中に世の中が動いているように、“景気”というものも、実態経済の動向と、社会的な空気とでもいうようなもので動いているような面が強いように思われるからです。

論理的に考え過ぎて、ネガティブになるより、肯定的に物事をとらえてどういう風に物の見方を変えていくかという事が重要であると思えます。

さて、本日の「高齢化社会をどう生きるか」という事ですが、1970年に65歳以上の人口が7%を超えて高齢社会に突入した我が国は、その24年後には14%、更に2007年には21%、2013年には遂に25%に達し、“超高齢社会”になりました。これは日本だけではなく先進諸国共通の傾向ですが、問題なのは、そのスピードが異常に早いということです。我が国は、その急速な変化にとまどっているというのが現

状だと思えます。

しかし“高齢者”を65歳からとするのは、あくまでも国連の設定した基準であって、これを実態に即して、75歳に設定して見れば、日本の高齢化率は12%になり。75歳以上が25%になるのは25年後位になると予測されます。ですからこれから25年間で真の意味の超高齢化社会となる、と考えて、それまでにどういう社会にしていけばよいかを考えるべきだと思います。



質問する参加者

今は出生数と死亡数が均衡していますが、やがて死亡数が出生数の1.6倍になることが予想される事から、今後は「高齢化」よりも「少子化」がより大きな問題であると思いますが、子育て支援策など制度的支援は、大体整備されてきたと思いますので、出生数を如何に伸ばすかが大きな課題ですが、それが伸びない要因の一つに“非婚”があり、次世代の為にどういう社会に構成しなければならないか考えさせる教育と共に、コミュニケーション能力を高めさせることも重要で、そこに大学、企業、そして経営者協会の果たすべき役割があると思います。

そして、私たちの身近には、例えば“あくびの伝染”とか“下痢と放屁の違いの感知”、“オナラとゲップの違い”など、解明されていない現象は多くあり、私は地方大学が取り組むべき課題の一つにこういう、身近にある人間にとって極めて重要な事象に取り組むべきであると思っており、地域活性化を大きな課題にしている三重県の企業経営者の皆さん及び協会も、地域にしか取り組めない身近な課題にこそ、果たすべき役割があると思います。

寿命が延びて“百寿者”も増えていますが、健康な“百寿者”になるには高脂血症や高血圧症などの生活習慣病にならないよう日頃から注意し、性格的には依存心が少なく自分の人生を肯定的にとらえることが大切です。この点にも経営者である皆さんや経営者協会が果たすべき役割があります。

日常生活の中で、骨粗鬆症、膝、腰の痛みなどに悩まされていらっしゃる方が多いと思いますが、短時間の安全な手術で解消されます。これらの症状は身長のリニア収縮などちょっとした現象に現れることが多いですから、気がつけば進んで診断を求めて戴きたい。認知症やうつ病なども同様です。良薬も開発されています。高齢化により運動機能や排泄機能も低下し、失禁などの問題も起きて来るが、何ら恥ずべきことではありません。

日常の健康法として、腹筋、背筋の強化と、長寿の元である血管強化の為に一日一万歩、歩く事をお勧めします。「加齢変化」は不可避であり、寧ろ前向きに受け止めて戴きたいと思えます。我々高齢者と若者が融合し、共に問題に取り組み、相乗効果を生み出すのがこれからの社会にとって必要です。厚生労働省が作ったスローガンをもじって私は「アクティブ80、ポックリ90」を提唱します。不可避な“死”をどういう風に迎えるかが重要です。

サムエル・ウルソンが86歳の時に書いた『青春』という詩の一節に「青春というのは人生のある一時期をさすのではなく、心のあり方だ。(中略)人は歳を重ねるから老いるのではなく、理想を失う時に老いるのである。」とあります。

我々が、こういう心境に達するのは少々難しいですが、私欲を捨てて周囲から愛される老人として生きるのも、また強欲な老人として嫌われても、それが生きる活力になるのであればそれも又、老後の一つの生き方でしょう。

最後に、今後の日本は、「中福祉・中負担の社会」を構築し、其々が充実した老後を迎える、そういう社会になるべきだと申し上げて、「高齢化社会をどう生きるか」の締めくくりといたします。

(文責：事務局)



講演風景

三重経協活動報告

女性懇話会



グループディスカッション風景

5月20日（水）に女性懇話会を津商工会議所女性会と合同で三重県総合文化センター「フレンテみえ」にて開催致しました。昨秋以来2回目の合同開催で、当日は36名の参加者でした。

冒頭、津商工会議所女性会会長の加瀬 由美子 氏よりご挨拶後、トライアングルマネジメント 代表 前山 都子 氏に「女性が輝くために女性団体としての地域への貢献とは」～彼女のキャリアを育てよう～と題しましてご講演頂きました。その後、5グループに分かれてグループディスカッションを行い、始めは皆さん初対面ではありましたが、討論していく中で活発に意見を出し合い、昼食を食べながらも意見が出ており、非常に有意義な会でありました。

※今回は、会場を「フレンテみえ」とし、昨年末にオープンした「ステップアップカフェ Cotti菜」を参加者の皆さんにご覧頂きました。また、昼食はCotti菜のお弁当とスムージーを味わって頂き、少しでも障がい者雇用に理解して頂く為でもありました。

内容

- ①講演：「女性が輝くために女性団体としての地域への貢献とは」
～彼女のキャリアを育てよう～

講師：トライアングルマネジメント 代表 前山 都子 氏
(元百五銀行人事部シニアコンサルタント、元三重県男女共同
参画審議会委員)

- ②グループディスカッション
- ③昼食懇談会



挨拶する加瀬会長



グループディスカッション風景



講演する前山講師

労務管理改善協力委員会(6月第2部会活動報告)



6月第2部会風景

6月5日(金)プラザ洞津「孔雀の間」において、労務管理改善協力委員会6月第2部会を開催致しました。当日は54名と多くの参加者でした。

水野第2部会長(三重グリコ株)の挨拶に続いて、グッドライフ設計塾 代表 菅田 芳恵氏より「改正労働安全衛生法の対応と対策について」と題してまして講演が行われました。今回は、特に今年12月から義務化される「ストレスチェックの義務化」を中心にご講演して頂きました。

◆プログラム

講演：「改正労働安全衛生法の対応と対策について」
(ストレスチェック義務化)

講師：グッドライフ設計塾 代表 菅田 芳恵氏
(特定社会保険労務士・産業カウンセラー)

内容：①規制・届出の見直し等

②外国に立地する検査機関等への対応

③重大な労働災害を繰り返す企業への対応

④受動喫煙防止措置が努力義務化

⑤ストレスチェックの実施等が義務化(ストレスチェックシートを実際に体験)

⑥化学物質についてのリスクアセスメントの実施が義務化



挨拶する
水野第2部会長



講演する菅田講師



ワーク風景

マイナンバー制度対応セミナー

4月17日（金）プラザ洞津「飛翔の間」において、マイナンバー制度対応セミナーを開催致しました。

来年1月からスタートするマイナンバー制度を前に、皆さん非常に関心があり、特に人事・総務担当者にとっては、今年一番大きな事柄で、当日は100名と非常に多くの参加でありました。

制度導入に伴い、企業の従業員やその家族も含めた社会保険・労働保険・税金に関する手続きにおいて、各個人に付番される個人番号の情報管理の徹底が要求される等、既存業務の大きな見直しが必要となります。更に制度開始までの準備期間が短く、対象となる業務範囲も広範囲な為、業務・システム両面での準備が必要となり、今回は2名の講師をお迎えし、説明が行われました。また、セミナー終了後、参加者からの質問が多数ありました。



挨拶する中井氏

第1部：「マイナンバー制度の概要」

講師：三重県戦略企画部戦略企画総務課調整班 主査 中井 宏人氏

第2部：「マイナンバー制度への対応」～人事部門が今から準備すべきこと～

講師：(株)百五経済研究所経営コンサルティング部

部長兼主席研究員 大地 勉氏



講演する大地氏



セミナー風景

マイナンバー（社会保障・税番号）制度とは…

マイナンバー（社会保障・税番号）は、住民票を有する全ての方に1人1つの番号を付して、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。

マイナンバーは、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平かつ公正な社会を実現する社会基盤であり、期待される効果としては、大きく3つあげられます。

- 行政機関や地方公共団体などで、様々な情報の照合、転記、入力などに要している時間や労力が大幅に削減されます。複数の業務の間で連携が進み、手続きが正確でスムーズになります。
- 添付書類の削減など、行政手続きが簡素化され、国民の負担が軽減します。行政機関が持っている自分の情報の確認や、行政機関から様々なサービスのお知らせを受け取ることも可能になります。
- 所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなり、負担を不当に免れたり、給付を不正に受けたりすることを防止するほか、本当に困っている人にきめ細かな支援を行えるようになります。

インターンシップ事前研修会

6月7日（日）津センターパレスホールにおいて、インターンシップ事前研修会を開催致しました。

当日は昨年とほぼ同数の約300名の参加者でありました。下記のプログラムで事前研修会が行われ、企業側講演、先輩の報告に続き、講師を迎えてインターンシップの心構え、実際に数名が前に出て実技や身だしなみチェックを行いました。

又、講師がそれぞれの項目で直接参加者に質問を行い、始めは戸惑いながらも受け答えしており、年々インターンシップの重要性が感じられた研修会でした。また、研修会終了後も、講師に質問を行う姿が多数見受けられました。

◆プログラム

- I. 開会挨拶（当協会 西場専務理事）
- II. 企業側講演 テーマ：「インターンシップを通じて学生に望むこと」
（株）赤福 人事部係長 西方 正平氏
- III. 学生体験談
 - ①「社会体験実習の報告」高田短期大学学生
 - ②「インターンシップ体験記」三重大学学生
- IV. 「インターンシップとビジネスマナー」
講師：（株）O-GOE 代表取締役 杉山 豊氏
 - ①インターンシップの心構え
（目的及びアルバイトとインターンシップとの違い）
 - ②ビジネスマナー
 - ③インターンシップ目標設定
- V. 閉会挨拶（三重県雇用経済部雇用対策課長 下田 二一氏）



講演する
（株）赤福 西方係長



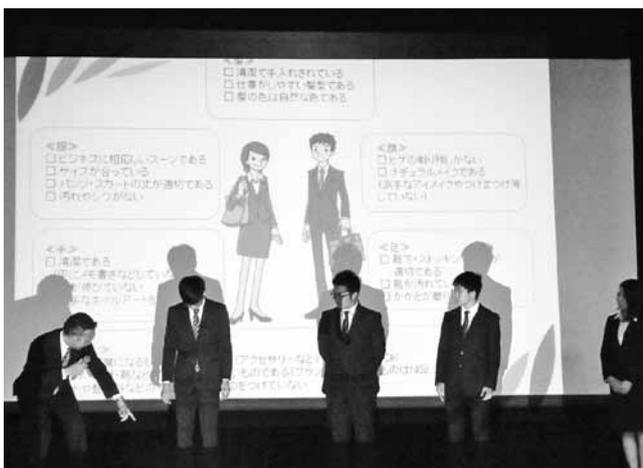
発表する
高田短期大学
吉村 茉琳さん



発表する
三重大学
上谷 太志さん



講演する杉山講師



前に出て学生に
身だしなみチェックを行う杉山講師



研修会風景

労働保険実務講座

4月28日（火）プラザ洞津「桐の間」において、労働保険（労災保険・雇用保険）実務講座を開催致しました。当日は16名の参加があり、特定社会保険労務士小岩 広宣 氏（社会保険労務士法人ナデック 代表社員）から平成27年の労働法改正について説明されました。4月1日より改正になったパートタイム労働法の説明があり、今年一番皆さんが関心・悩んでいるマイナンバー制の説明がありました。

その後、労災になる災害・ならない災害の説明があり、最後に労働保険の年度更新を実際に演習しながら行いました。



講演する小岩講師



講座風景

社会保険実務講座

6月25日（木）プラザ洞津「桐の間」において、社会保険（健康保険・厚生年金保険）実務講座を開催致しました。当日は7名の参加があり、労働保険実務講座に引き続き、今回も特定社会保険労務士小岩 広宣 氏（社会保険労務士法人ナデック 代表社員）から、社会保険調査の実態と企業防衛策について説明があり、その後、今年一番皆さんが関心・悩んでいるマイナンバー制の説明がありました。最後に健康保険・厚生年金保険の定例事務である、算定基礎届と月額変更届を実際に演習しながら行いました。



講演する小岩講師



講座風景

第17回経協会員親睦コンペ

4月30日（木）三重カントリークラブにおいて、第17回経協会員親睦コンペが開催されました。26名（I N 4組・O U T 3組）が参加され、熱戦の結果、優勝者は昨年も優勝された川北 一之 氏（川北F P事務所代表）に決まり、岡本会長より優勝トロフィー並びに優勝賞品が授与されました。

今回は、初参加の方も見え、皆さんプレーをしながら懇親を深められました。



優勝商品を岡本会長(右)より授与される川北氏(左)



経協コンペ参加者メンバー

【順位表】

| 順位 | 氏名 | 会社名・職名 | GROSS | H'CP | NET |
|-----|-------|-------------------------|-------|------|------|
| 優勝 | 川北 一之 | 川北F P事務所 代表 | 83 | 13.2 | 69.8 |
| 準優勝 | 山崎 保志 | ㈱三交イン 取締役営業部長 | 95 | 21.6 | 73.4 |
| 第3位 | 吉田 篤哉 | 中部電力㈱三重支店 副支店長 | 98 | 24.0 | 74.0 |
| 第4位 | 今村 元宣 | 今村会計事務所 所長 | 102 | 27.6 | 74.4 |
| 第5位 | 服部 勝 | 21世紀のエネルギーを考える会・みえ 事務局長 | 108 | 32.4 | 75.6 |

※同スコアの場合、年長者を上位とする。

暑中お見舞い 申し上げます。 2015

三重県経営者協会

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 会 | 長 | 岡 | 本 | 直 | 之 |
| 副 | 会 | 内 | 田 | 淳 | 正 |
| 副 | 会 | 浅 | 田 | 剛 | 夫 |
| 副 | 会 | 小 | 川 | | 謙 |
| 副 | 会 | 川 | 村 | 則 | 之 |
| 副 | 会 | 伊 | 藤 | 惠 | 子 |
| 副 | 会 | 水 | 野 | 正 | 信 |
| 副 | 会 | 渡 | 辺 | 友 | 治 |
| 副 | 会 | 原 | | 千 | 秋 |
| 専 | 務 | 西 | 場 | 康 | 弘 |
| 理 | 事 | | | | |

(50音順)

イメージ クリエイト
想像を創造する
各種印刷からホームページなどのデジタル関連商品まで幅広いメディアに対応して、
皆様の情報発信のお手伝いをいたします。

 **株式会社 アイブレーン**

TEL 0596-27-1111(代) 代表取締役 楠木 裕子

M-EMS認証取得工場
印刷のプロフェッショナル

 **株式会社 伊勢出版**

代表取締役 玉井 信吾

株式会社
 **R&E コンサルタント**
経営コンサルタント
(経営・労務・福祉・IT・人財育成)

代表取締役 小林 吉光

 **伊勢新聞社**

代表取締役社長 小林 千三

株式会社 **赤福**

代表取締役社長 濱田 勝子

伊勢赤十字病院

病院長 楠田 司

旭鍍金株式会社

代表取締役社長 藤川 勝彦

TEL 059-234-9555

ISO27001 情報管理国際認証取得

総合印刷・出版

 **伊藤印刷株式会社**

代表取締役 伊藤 誠司

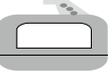
フィッシング遊 

アサヒレジャー株式会社

代表取締役社長 上野 精一

今村会計事務所

所長・税理士 今村 元宣

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>人を取り巻く全ての予防衛生を支援します</p> <p>株式会社 イムテス</p> <p>代表取締役会長 小林 眞一郎 代表取締役社長 山口 久美</p> | <p> 学校法人 皇學館</p> <p>皇學館大学 皇學館高等学校・皇學館中学校 理事長 佐古 一 洸</p> |
| <p>おいしい!の笑顔をつくる</p> <p>井村屋グループ株式会社</p> <p>代表取締役会長(GEO) 浅田 剛 夫 代表取締役社長(COO) 寺家 正 昭</p> | <p>御在所 </p> <p>GOZAISHO ROPEWAY</p> <p>ロープウェイ</p> <p>取締役社長 辻 孝 巳</p> |
| <p>創業31年 ～ありがとうございます～ ～まごころこめて～製造・物流サポートします</p> <p> オーユーズ株式会社</p> <p>代表取締役 木下 隆 生</p> | <p>人と環境を大切にする 技術開発型企业</p> <p>—当社は専用工作機械及び金型部品メーカーです—</p> <p>株式 会社 小林機械製作所</p> |
| <p>冷凍／空調／電気 工事・メンテナンスなら 「地域密着!顧客満足度120%」の</p> <p>有限 奥田冷機 会社</p> <p>代表取締役 奥田 幸 広</p> | <p>三交興業株式会社</p> <p>名阪関ドライブイン 名阪上野ドライブイン</p> <p>取締役社長 山本 篤</p> |
| <p></p> <p>株式 おやつカンパニー 会社</p> <p>代表取締役社長 松田 好 且</p> | <p>安全・安心・快適</p> <p>株式会社 三交タクシー</p> <p>取締役社長 中島 嘉 浩</p> |
| <p> ふれあい・たいせつに きゅーどら</p> <p>代表取締役 清水 秀 隆</p> | <p> 株式会社三交ドライビングスクール</p> <p>四日市自動車学校 名四自動車学校</p> <p>取締役社長 井田 光 昭</p> |
| <p> MIYAKO HOTELS MIYAKO HOTELS 四日市都ホテル</p> <p>株式会社 近鉄・都ホテルズ 総支配人 長尾 修 二</p> | <p>三交不動産株式会社</p> <p>取締役社長 森口 文 生</p> |
| <p> 農業屋</p> <p>クラギ株式会社</p> <p>代表取締役 竹内 秀 樹</p> | <p>株式会社三交コミュニティ</p> <p>取締役社長 後藤 誠 二 TEL:059-253-4051</p> |

| | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>JINZAI IKUSEI CENTER 特定非営利活動法人 人材育成センター</p> <p>理事長 平塚 秀敏</p> | <p>魅力好感百貨店 株式会社 津松菱</p> <p>代表取締役社長 西村 房和</p> |
|  <p>響いてこそ技術 シンフォニアテクノロジー</p> <p>執行役員 伊勢製作所長 三木 利夫 ((旧)神鋼電機より社名変更致しました)</p> | <p>有限会社 トーカイマネジメント アソシエイツ</p> <p>代表取締役 吉井 清二</p> |
|  <p>SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE 鈴鹿医療科学大学</p> <p>理事長 高木 純一 学長 豊田 長康</p> | <p>TOSHIBA Leading Innovation >>></p> <p>株式会社 東芝 セミコンダクター&ストレージ社 四日市工場 工場長 渡辺 友治</p> |
| <p>学校法人 享栄学園 鈴鹿大学 鈴鹿大学 短期大学部</p> <p>学長 市野 聖治</p> | <p>東邦液化ガス株式会社三重支店</p> <p>支店長 岡本 和哉</p> |
| <p>株式会社 ZTV</p> <p>取締役社長 田村 憲司</p> | <p>快適以上を、世の中へ。 TOENEC 中部電力グループ</p> <p>株式会社 トーエネック 三重支店 執行役員支店長 山内 康広</p> |
| <p>セキュリティーコスト削減 お任せください (株)セフティージャパン</p> <p>代表取締役社長 加藤 智</p> |  <p>湯めぐり海百景 鳥羽シーサイドホテル</p> <p>代表取締役社長 伊比 昌弘</p> |
| <p>助成金・就業規則承ります。 総合経営労務センター</p> <p>田中克己特定社会保険労務士事務所 TEL:059-222-1198 FAX:059-222-2918</p> | <p>子どもたちが安心、安全に暮らせる 地域社会の実現に向けて・・・</p>  <p>特定非営利活動法人 どんぐりの会</p> <p>理事長 木崎 芙美</p> |
| <p>にぎわいと活力のあるまちづくりを推進します</p>  <p>津商工会議所</p> <p>会頭 岡本 直之</p> | <p>ナガシマリゾート 長島観光開発株式会社</p> <p>取締役社長 水野 正信</p> |

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>中辻医科器械株式会社</p> <p>代表取締役 三宅 努</p> | <p>三重いすゞ自動車株式会社</p> <p>代表取締役社長 川村 則之</p> |
| <p> 21世紀のエネルギーを考える会・みえ</p> <p>会長 小菅 弘正</p> <p>津市栄町3丁目248番地 きりんセカンドビル302号 TEL 059-229-3790</p> | <p>〈昭35.10.開場〉</p> <p> 株式会社 三重カントリークラブ</p> <p>取締役社長 飯田 爾</p> |
| <p>日本トランスシティ株式会社</p> <p>代表取締役会長 小林 長久</p> | <p>「三重から世界へ」!! 信頼される製品づくりに努めています。</p> <p>三重金属工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 西本 正</p> |
| <p>公立学校共済組合津宿泊所</p> <p>プラザ洞津</p> <p>支配人 鎌田 敏明 TEL 059-227-3291</p> | <p>「快適なタクシー」</p> <p> 三重近鉄タクシー株式会社</p> <p>代表取締役社長 大西 史人</p> |
| <p>日東カस्टディアル・サービス株式会社 三重営業所</p> <p>所長 増井 隆志</p> | <p>三重県観光開発株式会社</p> <p>取締役社長 宮脇 栄治</p> |
| <p>暑中お見舞い申し上げます。</p> <p>野村證券株式会社 津支店</p> <p>支店長 中川 勝敬 TEL:059-223-2111(代表)</p> | <p>がんばる企業を応援します!</p> <p> 三重県信用保証協会</p> <p>ホームページアドレス http://www.cgc-mie.or.jp/</p> |
| <p>株式会社 松阪カントリークラブ</p> <p>取締役社長 岡本 直之 TEL:0598-29-2911</p> | <p>三重交通株式会社</p> <p>取締役社長 雲井 敬</p> |
| <p>MCC CORPORATION</p> <p>株式会社 松阪鉄工所</p> <p>代表取締役社長 加藤 賢治</p> | <p> 三重交通商事株式会社</p> <p>取締役社長 梅山 治久</p> |

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>地域にイノベーションを</p>  <p>国立大学法人 三重大学</p> <p>学長 駒田 美弘</p> | <p>安田小児科内科</p> <p>理事長 安田 尚樹</p> <p>TEL:0598-28-8828</p> |
| <p>三重テレビ放送株式会社</p> <p>代表取締役社長 長江 正</p> <p>TEL:059-226-1133</p> |  <p>株式会社 安永</p> <p>Yasunaga 代表取締役社長 安永 暁俊</p> |
| <p>Think Next Security</p>  <p>美和ロック株式会社 http://www.miwa-lock.co.jp/</p> | <p>消防防災で安全安心を創る</p> <p>株式会社 山口商会</p> <p>代表取締役社長 山口 久彦</p> |
| <p>地域の安全と快適を約束する 警備事業・バス事業 (名阪交通バス)</p> <p>株式会社 メイハン</p> <p>代表取締役 田畑 博</p> | <p>トップレベルの環境貢献企業を目指す</p> <p>横浜ゴム株式会社 三重工場</p> <p>工場長 高木 誠</p> <p>TEL:0596-28-3151</p>  |

三重県 第25回全国産業教育フェア三重大会 **さんフェアみえ2015 開催!**
<http://www.mie-c.ed.jp/sanfair2015>

平成27年**10月31日 Sat.**・**11月1日 Sun.**  三重県営サンアリーナ
 三重交通Gスポーツの杜伊勢 (三重県営総合競技場) 体育館
 三重県立相可高等学校、鳥羽港

全国産業教育フェアとは 全国の専門高校等の生徒の学習意欲や産業界、教育界、国民一般への専門高校等の魅力的な教育内容について理解・関心を高めるとともに、新たな産業教育の在り方を探り、新しい時代に即した専門高校等における産業教育の活性化を図ることを目的とした大会です。

三重大会のコンセプト 三重大会のコンセプトは「挑戦・交流・進化」! 三重県ではこのコンセプトを大切に産業教育を実践していきたいと考えています。三重大会では、3つのテーマゾーン (挑戦ゾーン・交流ゾーン・進化ゾーン) による展示等、魅力ある大会を目指します。

Motivation ... 生徒の挑戦する意欲を喚起 **Interaction** ... 学校・地域・産業界が相互に交流 **Evolution** ... 次代に向けた産業教育の発展・進化

実施イベント 総合開会式・総合閉会式/さんフェアみえ白熱トーク/作品展示/キャリアフォーラム/体験コーナー/展示即売/キッズビジネススタウン/喫茶サービスグリーンリーフ/作品・研究発表/意見・体験発表/企業・大学・短大・専門学校等の展示/知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業成果発表会/ファッションショー/参加・交流イベント/水産高校実習船一般公開/第14回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト/第23回全国高等学校ロボット競技大会/全国高校生クッキングコンテスト/第4回全国高校生介護技術コンテスト/第57回全国産業教育振興大会



主催 文部科学省/三重県/三重県教育委員会/公益財団法人産業教育振興中央会/全国産業教育振興会連絡協議会/三重県産業教育振興会
 伊勢市/鳥羽市/多気町/伊勢市教育委員会/鳥羽市教育委員会/多気町教育委員会
 後援 報道各社
 お問い合わせ 第25回全国産業教育フェア三重大会実行委員会事務局 (三重県教育委員会事務局 高校教育課内)
 〒514-8570 三重県津市広明町13番地 TEL/059-224-3002 FAX/059-224-3023

キャリア形成促進助成金のご案内(27年度)

職業訓練などを実施する事業主等に対して訓練経費や訓練中の賃金を助成し、労働者のキャリア形成を効果的に促進

○ 事業主及び事業主団体等向け

| 助成内容 | | 助成額※()額は大企業の額 |
|-----------------------|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① ものづくり人材育成訓練 【拡充】 | 大企業 中小企業 事業主団体等 | 建設業や製造業が実施する大臣の認定を受けた次のOJT付き訓練 ア 企業単独型訓練(企業が単独で実施する訓練) イ 企業連携型訓練(複数の企業が連携して実施する訓練) ウ 事業主団体等連携型訓練(事業主団体等と企業が連携して実施する訓練) |
| | | 経費助成: 2/3(1/2) 賃金助成: 1h当たり800円(400円) OJT実施助成: 1h当たり700円(400円) |

○ 事業主向け

| 助成内容 | | 助成額※()額は大企業の額 |
|-------------------|-----------------|-------------------------------------------------------|
| ② 政策課題対応型訓練 | | |
| ①成長分野等人材育成コース | 大企業 中小企業 | 健康(医療・介護)・環境などの成長分野等での人材育成のための訓練 |
| ②グローバル人材育成コース | | 海外関連業務に従事する人材育成のための訓練(海外の大学院、大学、教育訓練施設などで実施する訓練も含む) |
| ③中長期的キャリア形成コース | | 中長期的なキャリア形成に資する教育訓練として厚生労働大臣が指定する専門実践教育訓練 |
| ④熟練技能育成・承継コース | 大企業【拡充】 中小企業 | 熟練技能者の指導力強化、技能承継のための訓練、認定職業訓練 |
| ⑤若年人材育成コース | | 採用後5年以内で、35歳未満の若年労働者への訓練 |
| ⑥育休中・復職後等能力アップコース | 大企業 中小企業 | 育児休業中・復職後・再就職後の能力アップのための訓練 |
| ⑦認定実習併用職業訓練コース | 中小企業 | 大臣の認定を受けたOJT付き訓練(①のアを除く) |
| ⑧自発的職業能力開発コース | 中小企業 | 労働者の自発的な能力開発に対する支援 |
| ⑨一般型訓練 | 中小企業 | 政策課題対応型訓練以外の訓練 |
| | | 経費助成: 1/2(1/3) 賃金助成: 1h当たり800円(400円) |
| | | 経費助成: 2/3(1/2)【助成率拡充】 賃金助成: 1h当たり800円(400円) |
| | | 経費助成: 1/2 賃金助成: 1h当たり800円 OJT実施助成(⑦): 1h当たり600円 |
| | | 賃金助成: 1h当たり400円 経費助成: 1/3 |

○ 事業主団体等向け

| 助成内容 | | 助成額 |
|------------|------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| ④ 団体等実施型訓練 | 事業主 団体等 | 事業主団体等が構成事業主の雇用する労働者を対象に行う、若年労働者への訓練や熟練技能の育成・承継のための訓練、育児休業中・復職後・再就職後の能力アップのための訓練【拡充】 |
| | | 経費助成: 1/2(育児休業中・復職後・再就職後の能力アップのための訓練 2/3) |

※ 経費助成: 1/2(大企業1/3)、賃金助成: 1h当たり800円(大企業400円)、OJT実施助成: 1h当たり600円(大企業600円)

詳しくは、各ハローワークまたは三重労働局職業対策課(☎059-226-2111)まで

「若者応援宣言企業」をご存じですか？

～若者の採用・育成に積極的な中小・中堅企業の皆さまへ～

◎若者応援宣言事業とは…

一定の労務管理の体制が整備されており、若者のための求人を出し、若者(35歳未満)の採用・育成に積極的であり、通常の求人情報よりも詳細な企業情報・採用情報を積極的に公表する中小・中堅企業を「若者応援宣言企業」として、積極的にPR等を行う事業です。

◎「若者応援宣言企業」のメリット

1. PRシートにより詳細な企業情報を公表することで、企業内容がイメージしやすくなり、より適した人材の応募が見込まれます。
2. 労働局ホームページ、面接会等の各種イベント、ハローワーク相談窓口でPRシートを広く公開いたしますので、企業の魅力を広くアピールできます。
3. 労働局主催の面接会などの応募に際して、優先枠を設定します。
4. 各ハローワークにおいて、学卒ジョブサポーターによるきめ細やかなマッチングを実施しておりますので、応募者の増加が期待できます。
5. 「若者応援企業」の名称を使用することで企業イメージがアップし、若者の採用・育成に積極的であることを対外的にアピールできます。

問合せ先:職業安定部 地方訓練受講者支援室 TEL059-261-2941



新会員の紹介

株式会社ジェントリー

事業内容 労働者派遣事業、職業紹介事業
代表者 代表取締役 伊藤 正憲
所在地 松阪市黒田町1654
電話 0598-22-3366
FAX 0598-22-3367
ホームページ <http://www.gently.co.jp/>



株式会社東芝三重支店

事業内容 電気機器製造
代表者 支店長 足立 和哉
所在地 四日市市鶴の森2-9-3
電話 059-350-2005
FAX 059-350-2006



熊野精工株式会社

事業内容 可塑製品製造業
代表者 代表取締役社長 山門 信也
所在地 熊野市有馬町1491-1
電話 0597-89-2741
FAX 0597-89-4741
ホームページ <http://www.kumanoseiko.com/>



株式会社北勢オイルサービス

事業内容 運輸業、整備業
代表者 代表取締役 森 敬子
所在地 四日市市芝田1-11-25
電話 0593-54-1591
FAX 0593-51-7097



社会福祉法人 朋友

事業内容 福祉事業、(製造・農事)飲食店

代表者 理事長 伊藤 良雄

所在地 鈴鹿市若松中1-20-1

電話 059-385-7878

FAX 059-385-2829

ホームページ <http://www.cottina.jp/>**NPO法人みらい自然ファーム 障害者ITカレッジ四日市**

事業内容 障害福祉

代表者 施設長 山下 広幸

所在地 四日市市栄町1-11 くすのきビル6F

電話 059-350-1791

FAX 059-350-1792

ホームページ <http://www.npo-csr.jp/yokkaichi/>**れんらく・つうしん****人事・労務担当者勉強会**

「改正労働者派遣法及び労働契約申込みみなし制度及び
改正障害者雇用促進法について」

日 時：平成27年8月20日(木) 13:30~16:30

場 所：プラザ洞津 3階『孔雀の間』(近鉄津新町駅下車、西へ徒歩3分)
津市新町1-6-28 TEL 059-227-3291講演テーマ：①「改正労働者派遣法(予定)の内容と対策について」
②「労働契約申込みみなし制度の内容と対策について」
③「改正障害者雇用促進法の内容と対策について」講 師：社会保険労務士法人ナデック 代表社員 小岩 広宣氏
(特定社会保険労務士)

参加会費：1名につき3,000円 (労務管理改善協力委員会部員の方は無料)

※詳細につきましては、当協会のホームページをご参照下さい。

ご存知ですか…こんな機関？

出向・移籍支援事業

「失業なき労働移動」をめざして

人材
送出
企業

- 人員に余剰感がある
- 雇用調整を検討している

- 一時的に仕事量が減り社員の出向先を探しておられる企業
- 支店閉鎖、工場閉鎖などで社員の移籍先を探しておられる企業
- 工場移転を計画されており人材の過不足が発生する企業
- 不採算部門があり人材の移動を考えておられる企業
- 事業規模の縮小を計画されている企業

産業雇用
安定センター
三重事務所

送出情報の
収集・登録

受入情報の
提供

受入情報の
収集・登録

送出情報の
提供

企業とこの話し合い・面接

出向・移籍の成立

無料

人材
受入
企業

- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したい企業
- 新規部門に精通した人材を採用したい
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したい企業

- 人員が不足している
- 人材の補充を検討している

当センターをご利用いただく場合は
前もってご連絡ください。

公益財団法人
産業雇用安定センター 三重事務所
TEL 059-225-5449

業務日誌 (2015.4.6)

| 事業名 | とき | ところ |
|--------------------|-----------|---------------------|
| 日本経団連全国使用者側委員会幹事会 | 4 / 13(月) | 経団連会館 |
| 日本経団連幹事会・地方団体連絡協議会 | 4 / 14(火) | 経団連会館 |
| マイナンバー制度対応セミナー | 4 / 17(金) | プラザ洞津 |
| 労働保険実務講座 | 4 / 28(火) | プラザ洞津 |
| 第17回経協会員親睦コンペ | 4 / 30(木) | 三重カンツリークラブ |
| 平成27年度監事会 | 5 / 14(木) | 事務局 |
| 平成27年度会長・副会長会議 | 5 / 19(火) | 津都ホテル |
| 女性懇話会 | 5 / 20(水) | 三重県総合文化センター「フレンテみえ」 |
| 平成27年度定時会員総会・特別講演会 | 5 / 28(木) | 津都ホテル |
| 労務管理改善協力委員会(第2部会) | 6 / 5(金) | プラザ洞津 |
| インターンシップ事前研修会 | 6 / 7(日) | 津センターパレスホール |
| 女性懇話会役員会 | 6 / 22(月) | アスト津 |
| 社会保険実務講座 | 6 / 25(木) | プラザ洞津 |



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557

FAX 059-228-3710

ホームページ

<http://miekeikyo.jp>

E-mail

info@miekeikyo.jp

平成27年7月25日 発行
発行人/三重県経営者協会

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F